

家畜感染症学会シンポジウム・総会の開催案内

令和6年度第14回家畜感染症学会シンポジウム・総会が下記のとおり開催されますので、ご案内します。

記

1. 日 時：令和6年6月8日（土）10：30～17：00（予定）
2. 会 場：九州大学西新プラザ（対面）およびWeb配信によるハイブリッド開催
3. テーマ：周産期における生体防御と繁殖機能
4. 大会長：安尾 しのぶ（九州大学大学院農学研究院）
5. 参加費：正会員・賛助会員：3,000円

非会員：5,000円、学生：無料

※令和6年5月25日（土）までに事前登録と事前入金が必要です。

6. プログラム：

基調講演 「ヒト妊娠・出産メカニズムに潜む免疫・代謝学的視点」

古谷 健一（防衛医科大学校名誉教授）

ランチョンセミナー

シンポジウム

1. 牛における周産期の細菌感染に起因する子宮内膜炎が卵胞発育障害を引き起こす機序

山本 直樹（岡山理科大学）

2. 牛における子宮内細菌叢と分娩後の子宮環境および繁殖性との関連

八木沢 拓也（北海道農業共済組合）

3. 牛の乳房炎と繁殖機能の関係

磯部 直樹（広島大学）

4. 総合討論

総会

意見交換会

※プログラムの詳細ならびに事前登録方法については学会ホームページをご覧ください。